

事務事業名	中心市街地活性化協会運営事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	政策	開始	20 終了		
H29作成課等名	商業・市街地活性化課	H29係等名	中心市街地活性化係		H28担当課等名	商業・市街地活性化課		
基本計画上の位置づけ	政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり					
	施策	84	活気ある街づくりの推進					
目的	対象(誰・何を)	負担金支出先:飯田市中心市街地活性化協会			対象指標	指標名及び単位	28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	適正に運営される				対象区域面積(ha)	151	
	向上させたい上位施策の成果指標	主体となって行った事業数						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	中心市街地活性化事業実施数		5	9	8	8	
	定性目標							
事業概要	中心市街地活性化基本計画の策定、進行管理、事業実施に携わる法定協議会である飯田市中心市街地活性化協会に対して負担金を支出するとともに、事務局を補佐し、事業に協力する。 ○飯田市中心市街地活性化協会の役割:①各年度に実施する事業の協議 ②各種事業間の企画・調整 ③活性化事業の市民への広報及びコンセンサス形成 ④調査等の実施 ⑤事業の直接実施							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1	りんご並木賑わいづくり事業	1	歩行者天国開催回数	1	7回		
	2	人形劇のまちづくり事業(丘のまちフェスティバル)	2	丘のまちフェスティバル参加者	2	40,000人		
	3	のみ歩きイベント(丘のまちバル)【新】	3	参加店舗数、チケット販売数	3	46店舗、1,165冊		
	4	市民意識調査【新】	4	市民意識調査の実施	4	1回		
	5	中心市街地通行量調査	5	実施地点、実施回数	5	7地点、2回		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		1,350	1,350	1,350	0			
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他								
一般財源		1,350	1,350	1,350				
人件費計(千円)②		1,430	1,430	1,430	0			
正規職員所要時間		400	400	400				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		2,780	2,780	2,780	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	中心市街地活性化基本計画の進行状況について協会から意見を意見をいただいた。また、協会の実施する事業に主体的に関わり、それぞれの事業で成果を上げることができた。							
改革改善の考え方	①問題点	中心市街地の活性化に関する法律に定められた組織であることから、行政が主導となる局面が多いものの、協会が実施する事業については、市民・団体が主体となった取り組みが必要である。						
	②改革提案	協会の事務局である商工会議所・飯田まちづくりカンパニー、市が連携を取りつつ、市民・団体が寄り主体的に取り組むことができるよう働きかけていく。						